

山田耕柞 やまのたけ 作曲家。明治十九年六月九日東京生れ、昭和四十年

十二月二十九日歿（八六一―九五）。本名耕作。筆名 ROSCAR YAMADA。

明治四十一年東京音楽學校本科卒。四十二年ドイツ留學、大正四年東

京フェルハーモニー創設、六年アメリカへ渡りカーネギー・ホールで

自作管弦楽曲を指揮、九年日本樂劇協會設立、十一年北原白秋と雜誌

『詩と音楽』創刊、十四年日本交響樂協會を組織、のち歐洲各國へ演

奏旅行、昭和十一年フランス政府よりレジオン・ドヌーレ勳章受章、

二十一年文化勳章受章。

著書『近代舞蹈の烽火』（本名、大正十一年七月十日アルス）、『簡

易作曲法（歌曲の作り方）』（同、四版、大正十二年五月五日大阪・

大阪開成館）、『私の觀た現代の大作曲者』（同、大正十二年五月一

十七日、再刊、昭和九年十月五日、大阪毎日新聞社、『音楽の法境』

（同、大正十二年十月二十日、テヂヤ書院）、『天露風詩』、『白唱歌』

（同、曲、大正十二年十月二十五日大阪・大阪開成館）、『音楽論』

（昭和八年十一月二十日、玉川學園出版部『玉川文庫』）、『耕柞隨筆

集』（昭和十一年九月二十日、南光社）、『往年の學風』（合著、朝

日新聞社編、昭和十五年八月二十日朝日新聞社）、『運命生れ月の神

秘』（昭和十五年十一月二十日、有樂出版社）、『傳若き日の狂詩

曲』（昭和二十六年二月二十日、大日本雄辯會講談社）、『わが青春の

懺悔録』（合著、近藤白由造編、昭和二十二年八

月一日雪華社）等。

